

解答

- (1) ① 秋 ② 音 ③ ひらがな ④ ア

二

- (1) ウ
(2) マジメ

- (1) 儀式
(2) ア

- (1) 有り難い感じ (をつくり出す)
(2) 笑い
(3) 突破口

三

- (1) a エ b イ c ウ
(2) I ちょう (覚) II し (覚) III きゅう (覚)
(3) 一拳手一投足

- (4) ① 好奇心 ② 知覚
(5) ① 意識をその目標に集中する

- 自分に大事なこと必要なことを見きわめて、そこに注意を集中し、維持
好きなことだと努力の感情なしに没頭

四

- (1) ア
(2) (ともだちとよく) 突拍子も (ない) いたずら (をしていた弟も・・)
(3) ① 触りようのないまっくらなもの
② 姿のみえない
- (4) ① ウ ② 弟のし
(5) ① 街の南 ② ア
③ ブールで飛び込みをする」と・ぶりん」を高く「ぐ」と
ウ ⑤ イ、オ

(5) 何事も好きになることが心の働きのために大切であることを説いた本文全体を要約する問題です。意識を集中し、注意を維持することが重要であるという筆者の考えが述べられている部分をていねいにおさえ、まとめましょう。

四

解説

- (5) いたずら好きで活発な弟が、「川のおばけ」に寄せる思いを読み取りましょう。